

## 第5回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成16年5月19日(水) 午後1時00分～午後3時10分  
場 所 第1会議室  
出席者 久米学長、重定理事、井上理事、原理事、奥村文学部長、野口理学部長、  
西村生活環境学部長、矢野人間文化研究科長、水上附属学校部長、出田、森岡、池原、  
富崎、磯田、清水、今井、坂本各評議員  
欠席者 的場附属図書館長、  
列席者 位田総務・企画課長、上岡人事課長、河井国際課長、吉田研究協力課長、  
米平財務課長、水間施設企画課長、山本学務課長、鈴木入試課長、植田図書課長

### I 審議事項

#### 1. 平成16年度年度計画(案)について

学長から、年度計画に係る今後の手続きの日程及び実績評価との関連において注意すべき事項等について説明の後、各理事から資料1により修正箇所等を中心に説明があり、学長から諮られ、審議の結果、各部局で該当する事項について再度確認を行うこととし、最終の年度計画については学長に一任することとした。

#### 2. 教職員人事に関する基本方針(案)について

学長から資料2により説明があり、この基本方針について諮られ、審議の結果、原案どおり承認し、役員会に付議することとした。

なお、評議員から、基本方針の運用にあたり、学長預かりとなる定員に係る当該部局長との協議については、部局の人事計画に関わりがあることから、可能な限り早期に実施願いたい旨の要請があった。

また、学長から、この基本方針が役員会において決定された後、全学流動化ポストについてもこの方針に従い人事を進める予定であることの報告があった。

#### 3. 生活環境学部学科改組計画について

生活環境学部長から、資料3により生活環境学部の学科改組計画の趣旨及び内容について説明があり、学長から諮られ、原案どおり承認し、役員会に付議するとともに対外的な折衝を進めることとした。

なお、学長から、管理栄養士課程設置に伴う施設・設備費の経費負担の取扱いについて、施設整備経費の概ね半分程度は大学負担とし、その他は当該部局負担とすることで計画を進めること、また、部局負担については複数年度で考える必要があるとともに、次年度以降については、当該養成課程の学生確保の状況、学科改組等の事後評価等を総合的に勘案し、役員と当該部局長とで協議を行いつつ経費負担とその年次進行について確定していくこと。さらに、経費負担に伴い、部局の教育研究基盤に影響が及ばないように配慮したい旨提案があ

り、審議の結果、これを承認した。

#### 4. ボローニャ大学（イタリア）との大学間学術交流協定の締結について

国際交流委員会委員長である重定理事から、資料4により審議の経緯及び当該大学の概要等について説明があり、学長から諮られ、審議の結果、原案どおり承認し、協定の締結手続きを進めることとした。

#### 5. その他

学長から、今年度のプロジェクト経費については、従来学長裁量経費において措置されていた教育研究改革・改善プロジェクト経費との一本化を図り実施したいこと、審査については従前どおりの体制で行いたいこと及び募集方針、審査・評価の方法等については、プロジェクト経費採択委員会で検討願うこととして、早期に募集手続きを開始したい旨提案があり、審議の結果、これを承認した。

## II 報告事項

### 1. 平成16年度予算配分について

財務課長から、部局配分予算の内訳等について資料5により報告があった。

なお、評議員から、大学院を担当する連携機関の研究者に係る予算の取扱いについて発言があり、次年度の予算配分に関連して整理・検討することとした。

また、生活環境学部長から、学生定員超過分に係る学生教育基盤経費の予算措置について配慮願いたい旨の依頼があった。

### 2. 国立大学法人奈良女子大学情報公開取扱規程等の制定について

総務・企画課長から、資料6-1～6-5により制定の趣旨及び内容について報告があった。

### 3. 奈良女子大学運営諮問会議最終報告について

学長から、運営諮問会議による最終報告が資料7のとおり取りまとめられたことの報告があった。

次回教育研究評議会を6月16日（水）午後1時から開催することとして散会

以上